

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 住石ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 1514 URL <http://www.sumiseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長崎 駒樹

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 島田 忠則

TEL 03-5733-9901

四半期報告書提出予定日 平成21年8月7日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	9,593	—	64	—	△17	—	△30	—
21年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△0.51	—
21年3月期第1四半期	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	20,270	4,372	21.6	31.84
21年3月期	20,542	4,058	19.8	26.49

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 4,372百万円 21年3月期 4,058百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	17,000	—	200	—	100	—	50	—	0.85
連結累計期間	37,000	△30.9	500	△49.3	300	△60.3	250	22.7	4.25

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	58,875,853株	21年3月期	58,875,853株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	17,408株	21年3月期	17,365株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	58,858,465株	21年3月期第1四半期	一株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧下さい。
2. 当社は平成20年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前年同期に係る実績はありません。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の我が国の経済は、一部に明るい兆しが見えたものの、本格的な景気回復までには程遠く、依然として厳しい状況で推移しました。

このような事業環境のもと、企業の生産調整に伴う需要減少や、民間・公共工事の縮小などによる影響等から当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は95億9千3百万円（前年同期比18.4%減）となりました。

収益面では、減収及び利益率の低下から営業利益は6千4百万円（同66.7%減）となり、経常損失1千7百万円（前年同期は1億4千4百万円の利益）、四半期純損失3千万円（前年同期は1億1千5百万円の利益）となりました。

※当社は平成20年10月1日に単独株式移転により住友石炭鉱業株式会社（現：住石マテリアルズ株式会社）の完全親会社として設立されました。株式移転の方式は単独株式移転であり、連結の範囲に実質的な変更はありませんので、参考として、住友石炭鉱業株式会社（現：住石マテリアルズ株式会社）の平成21年3月期第1四半期の連結業績との比較を前年同期比として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、株価回復に伴い投資有価証券の評価額が増加した一方、前渡金が減少したことなどから前連結会計年度末に比べて2億7千2百万円減少し、202億7千万円となりました。

負債合計は、仕入債務及び借入金の減少などにより前連結会計年度末に比べて5億8千6百万円減少し、158億9千7百万円となりました。

純資産は、四半期純損失の計上となったものの、株価回復によりその他有価証券評価差額金が増加したことから前連結会計年度末に比べて3億1千4百万円増加し、43億7千2百万円となり、自己資本比率は21.6%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

総じて厳しさが続く事業環境のもと、当第1四半期連結会計期間は四半期純損失の計上となりましたが、概ね期初の計画通りに推移しており、現時点において、平成21年5月15日公表の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

経営環境及び一時差異の発生状況に著しい変化が生じていないと認められるので、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	925	1,103
受取手形及び売掛金	4,664	4,785
商品及び製品	2,312	2,222
仕掛品	555	625
原材料及び貯蔵品	15	16
繰延税金資産	136	137
その他	671	1,206
貸倒引当金	△10	△20
流動資産合計	9,270	10,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	831	835
機械装置及び運搬具（純額）	168	184
土地	5,700	5,701
リース資産（純額）	178	184
その他（純額）	46	46
有形固定資産合計	6,925	6,952
無形固定資産		
その他	38	44
無形固定資産合計	38	44
投資その他の資産		
投資有価証券	3,803	3,254
その他	706	696
貸倒引当金	△473	△481
投資その他の資産合計	4,036	3,469
固定資産合計	10,999	10,465
資産合計	20,270	20,542

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,696	3,181
短期借入金	8,768	9,570
未払法人税等	6	16
引当金	15	47
その他	1,304	656
流動負債合計	12,790	13,472
固定負債		
長期借入金	1,785	1,883
繰延税金負債	241	11
再評価に係る繰延税金負債	397	397
退職給付引当金	267	284
長期預り金	202	215
その他	211	219
固定負債合計	3,106	3,011
負債合計	15,897	16,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	962	962
利益剰余金	840	870
自己株式	△15	△15
株主資本合計	4,288	4,318
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	362	17
繰延ヘッジ損益	0	—
土地再評価差額金	△278	△277
評価・換算差額等合計	84	△260
純資産合計	4,372	4,058
負債純資産合計	20,270	20,542

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	9,593
売上原価	8,982
売上総利益	611
販売費及び一般管理費	547
営業利益	64
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	16
固定資産賃貸料	14
その他	14
営業外収益合計	45
営業外費用	
支払利息	62
持分法による投資損失	11
その他	53
営業外費用合計	127
経常損失(△)	△17
特別利益	
貸倒引当金戻入額	14
特別利益合計	14
特別損失	
前期損益修正損	0
固定資産除売却損	20
関係会社事業損失	4
特別損失合計	25
税金等調整前四半期純損失(△)	△27
法人税、住民税及び事業税	2
法人税等調整額	△0
法人税等合計	2
四半期純損失(△)	△30

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

住友石炭鉱業株式会社（現 住石マテリアルズ株式会社）

前年同四半期に係る財務諸表等

（要約）四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日～6月30日）

	前年同四半期 (平成21年3月期第1四半期) 金額（百万円）
売上高	11,762
売上原価	10,998
売上総利益	764
販売費及び一般管理費	570
営業利益	194
営業外収益	
受取利息	0
受取配当金	22
持分法による投資利益	6
固定資産賃貸料	17
その他	28
営業外収益合計	76
営業外費用	
支払利息	67
手形売却損	11
その他	46
営業外費用合計	125
経常利益	144
特別利益	
前期損益修正益	3
固定資産売却益	0
貸倒引当金戻入額	11
特別利益合計	15
特別損失	
前期損益修正損	0
固定資産除売却損	0
減損損失	39
特別損失合計	39
税金等調整前四半期純利益	120
法人税、住民税及び事業税	2
法人税等調整額	△1
法人税等合計	1
少数株主利益	3
四半期純利益	115

6. その他の情報

当社の連結子会社である住石マテリアルズ株式会社に対して、北海道地区における元炭鉱従業員等155名から、じん肺罹患による損害賠償請求の申し入れがありましたが、同社としては賠償内容の適正性の確保を最優先に、賠償責任の根拠と範囲、病状等の事実関係について調査・検討しております。